

(別紙)

イ号物件目録

イ号物件の構造は、「イ号図面」記載のとおりであって、その具体的構成は、以下のとおりである。

イー①（固定部分）

軀体の左側に固定された見切り材取付下地材（7），固定金具（10），固定金具補強リブ（9），及び目地プレート取付下地（11）からなる固定部分に，

イー②（見切り材部分）

固定ボルトにより、見切り材取付用下地材（7）に固定された見切り材（5）と，シール（6），ゴム製のパッキン（4）からなる見切り材部分と，

イー③（カバープレート部分）

バネ固定金具（12）を介して目地プレート取付下地（11）に固定された回動金具（2）により、旋回自在に装着された吊り元継框（33），吊り元補強材（35），目地プレート（21），化粧材取付下地（1），化粧材（22），摺動ガイド板（19），プレート補強横桟（23），戸先框（25），パッキン（4）及び戸当たりゴム（31）よりなるカバープレート部分と，

イー④（支持部材部分）

軀体右側に設けられ、支持体取付下地材（27）及び支持体（26）からなり、前記カバープレート部分の先端部を支持するための支持部材部分と，

イー⑤（引張装置部分）

前記固定部分に固定されたバネ固定金具（12）と前記カバープレート部分に装着されたバネ取付下地（18）に、それぞれ両端部が装着された引張装置（15、バネ付勢手段）からなる引張装置部分と、

イー⑥（旋回防止片（ストッパ））

前記カバープレート部分が前記引張装置（15）により建物内側に倒れないようするために前記バネ固定金具（12）に溶着された旋回防止片（16、ストッパ）と、

イー⑦（伸縮リンク（パンタグラフ））

前記カバープレート部分より建物内側寄りで、躯体左側及び右側間に、躯体左側部分は前記固定金具（10）に、躯体右側部分は前記支持体（26）にそれぞれ固定されたパンタ取付回転金具（17）により、旋回自在にかつ伸縮自在に設けられる伸縮リンク（パンタグラフ）（20）とを含み、

イー⑧（支持面）

前記支持体（26）は、躯体左側に近接する方向に向けて内側に傾斜する傾斜面（29）を有し、この傾斜面より躯体左側に向けて鉛直に延び、前記カバープレート部分の先端部を支持する支持面（30）が設けられ、

イー⑨（伸縮リンクの取付位置）

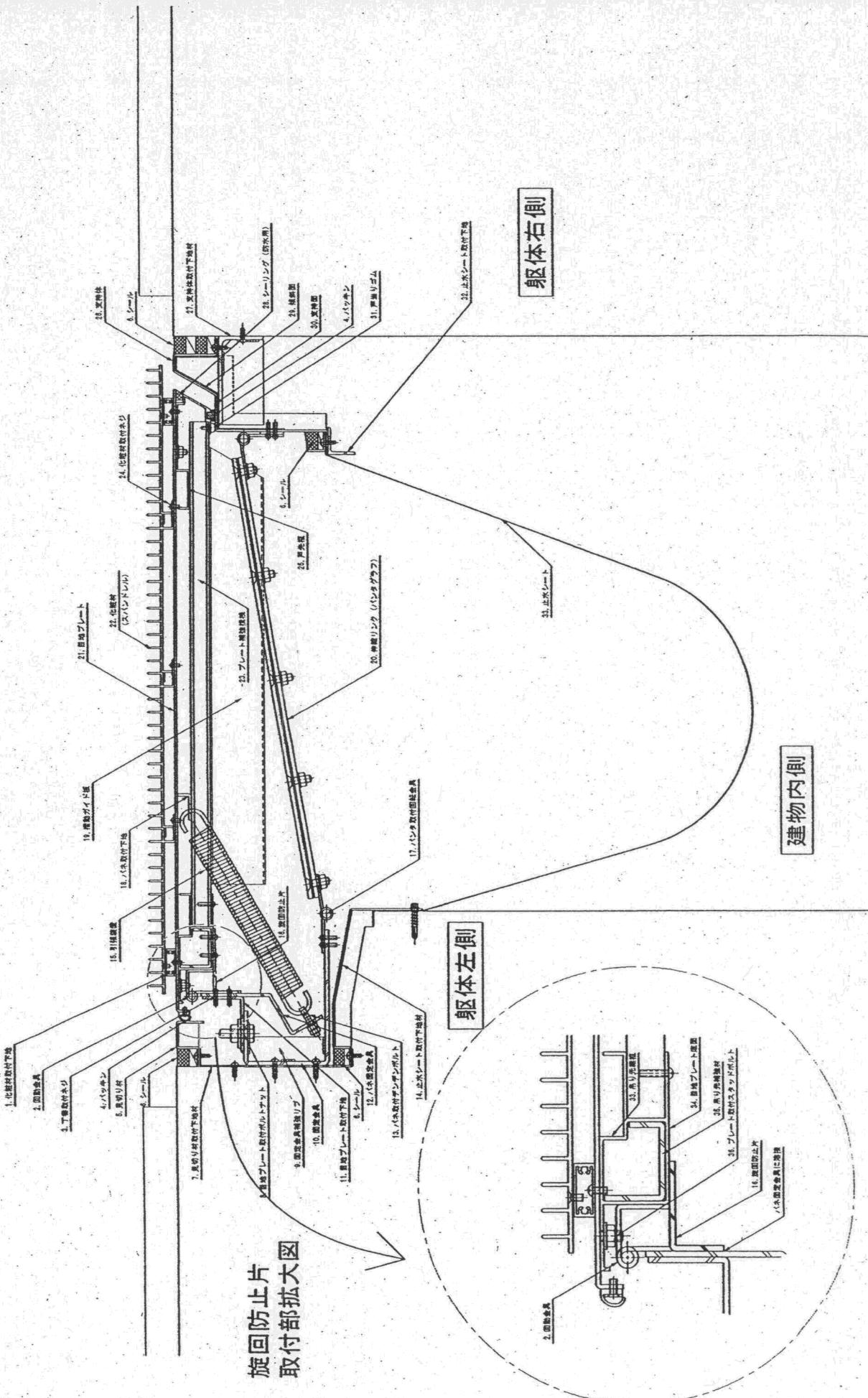
前記伸縮リンクの躯体右側寄りの端部は、前記支持体（26）の前記支持面（30）よりも左側かつ建物内側で連結され、

イー⑩（止水シート）

前記①ないし⑧の後方（建物内部側）にあって、建物外側から進入する雨水等の水を建物内側に進入することを阻止するために設けられた止水シートを有する伸縮自在継手装置である。

面
号
1

建物外側



(別紙)

口号物件目録

口号物件の構造は、「口号図面」記載のとおりであって、その具体的構成は、以下のとおりである。

ロー①（固定部分）

建物の軀体の左側に固定金具取付用ボルト（8）により固定された固定金具（6）からなる固定部分と、

ロー②（見切り材部分）

目地プレート固定ボルト（39）により、固定金具（6）に固定された見切り材取付用下地材（4）と見切り材（1）と、シール（2）、ゴム製のパッキン（10）からなる見切り材部分と、

ロー③（回動金具部分）

前記目地プレート固定ボルト（39）により、前記固定金具（6）に固定された目地プレート取付下地（38）にバネ固定金具（5）を介して固定された回動金具（11）からなる回動金具部分と、

ロー④（カバープレート部分）

前記回動金具（11）により、旋回自在に装着された吊元継框（14）、吊元補強材（13）、目地プレート（17）、戸先框（22）、戸先パッキン（21）、ゴムシート（20）、ステンレス戸当り（可動側）（24）、樹脂製戸当り（固定側）（25）、プレート補強横桟（19）よりなるカバープレート部分と、

ロー⑤（支持部材部分）

軀体右側よりせり出した先端部分がT字型の鉄骨に固定された傾斜面（28）を有し、該傾斜面には前記カバープレート部分の先端部を支持する樹脂製戸当たり（25）が所定の間隔で設けられた支持体（27）からなる前記カバープレート部分の先端部を指示するための支持部材部分と、

ロー⑥（引張装置部分）

前記固定部分に固定されたバネ固定金具（5）と前記カバープレート部分に装着されたバネ取付下地（18）に、それぞれ両端部が装着された引張装置（バネ）（15）からなる引張装置部分と、

ロー⑦（旋回防止装置）

軀体間の変位に際し、前記カバープレート部分が前記引張装置（15）により、所定位置より裏面側に倒れないようにするために前記回動金具（11）に溶着された旋回防止リブ（12）からなる旋回防止装置と、

ロー⑧（ステンレスプレート部分）

軀体間の変位に際し、前記カバープレート部分の先端部分（戸先側）が所定位置より表面側に移動した場合に軀体右側を損傷しないようにするために、軀体右側にキャットウォーク受枠（34）およびステンレスプレート受枠（31）によって固定され、前記支持部材部分の傾斜面（28）の沿線上に傾斜面を有するステンレスプレート（30）からなるステンレスプレート部分と、

ロー⑨（伸縮リンク部分）

前記カバープレート部分より裏面側寄りで、軀体左側及び右側に、軀体左側部分

は前記固定金具（6）に、軀体右側部分は前記支持体（27）にそれぞれ固定されたパンタ取付用回動金具（9，26）により、旋回自在にかつ伸縮自在に設けられる伸縮リンク（パンタグラフ）（16）からなる伸縮リンク部分とを含み、

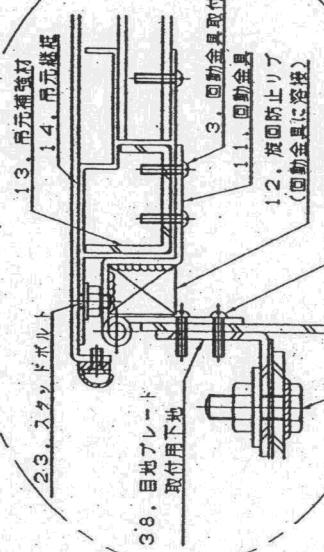
ロー⑩（伸縮リンクと支持体の傾斜面先端部との近接）

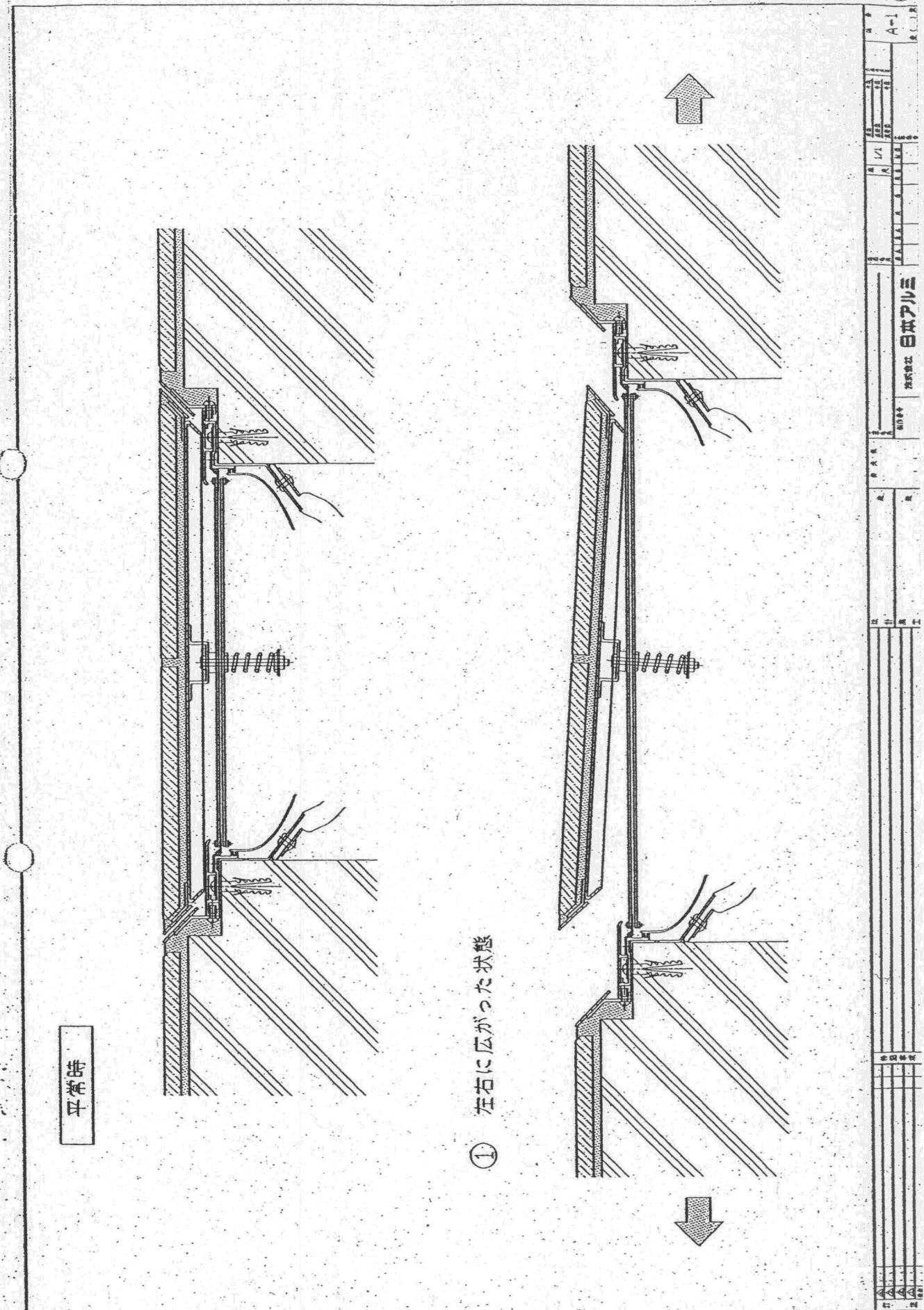
前記伸縮リンク（16）の軀体右側寄りの前記伸縮リンクの取付位置を前記傾斜面（28）の先端部に近接させることにより、軀体間の変位により、前記カバーブレート部分の戸先部分が前記伸縮リンクの取付位置と前記傾斜面の先端部との間に入り込まないようにした

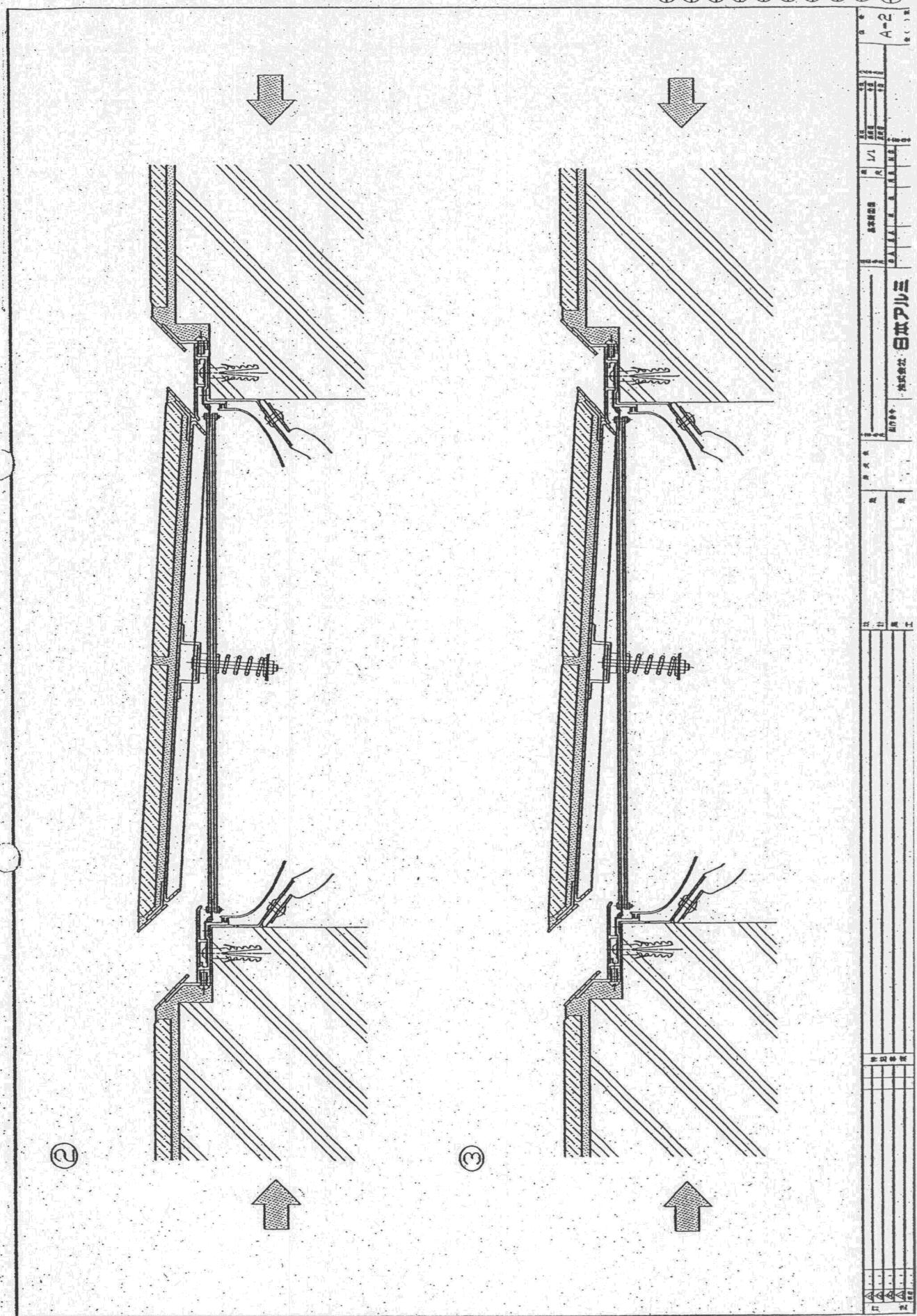
ロー⑪ 伸縮自在継手装置である。

口 号 図 面

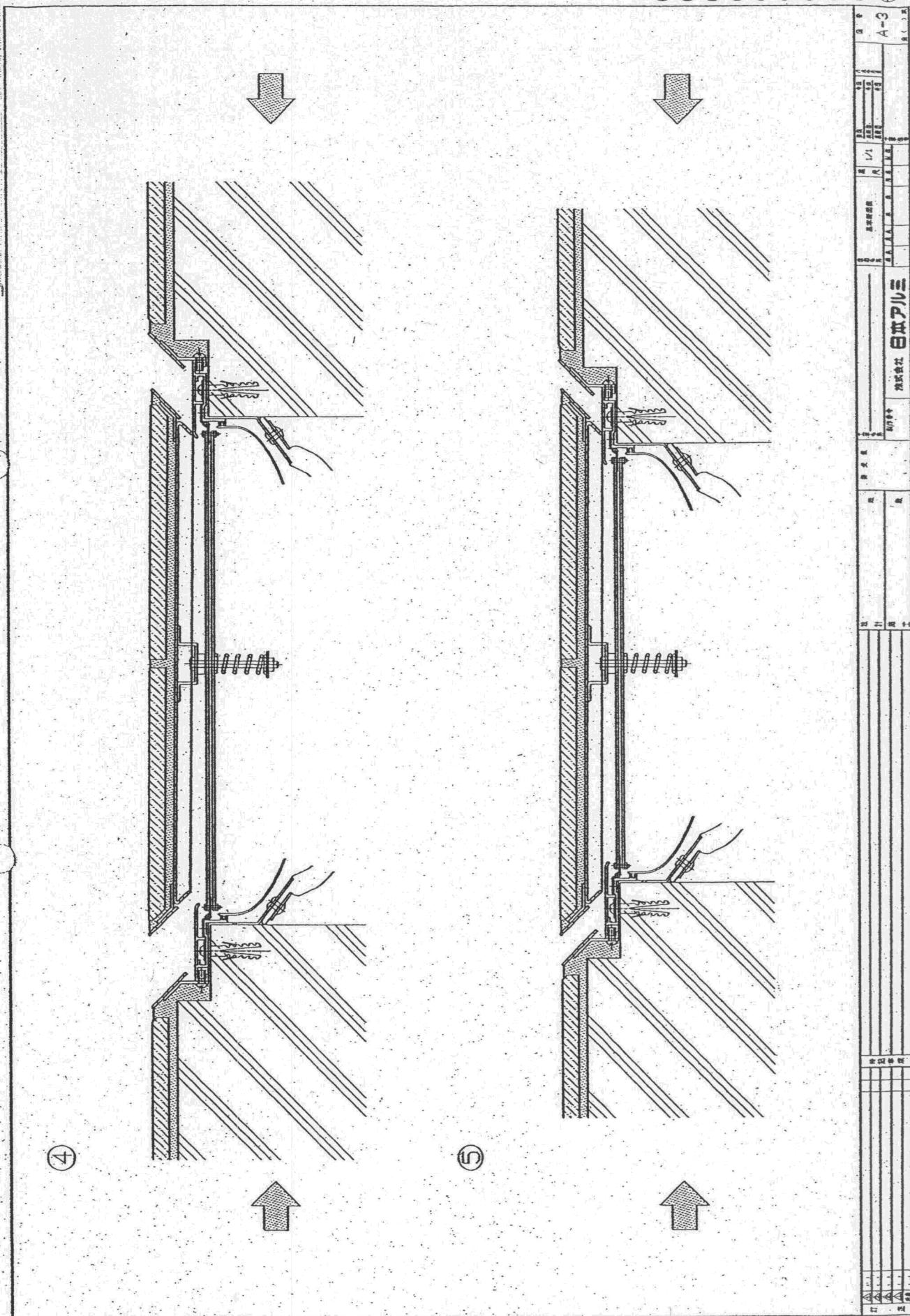
旋回防止リブ
取付部拡大図







○○○○○○○○○○



○○○○○○○○○○○

